

2025年(令和7年)7月4日(金曜日)

地域発展への努力評価 県経済振興賞、2社表彰



県経済振興賞の表彰を受ける尾畠
酒造の平島健社長(左)=3日、
新潟市中央区

県内経済の発展に貢献した企業・団体を表彰する「第42回県経済振興賞」(新潟博覧会会記念財団主催)の

表彰式が3日、新潟市中央区の新潟日報メディアシップで行われた。財団理事長の花角英世知事と副理事長の佐藤明・新潟日報社社長に表彰状と記念のレリーフが手渡された。

受賞したのは、佐渡の自然と文化を生かした酒造りを行う尾畠酒造(佐渡市)と、高品質な製品を世界に発信する包丁メーカーの藤次郎(燕市)。花角知事はあいさつで、「2社の受賞は県内の他企業にとっても刺激と励みになります。さらなる高みを目指してほしい」と激励した。

尾畠酒造の平島健社長(60)は「今回の受賞は、米価高騰で厳しい状況にある日本酒業界に対するエールだと思う。今後も前を向き、地域の力になれるよう努力していく」と語った。藤次郎の藤田進社長(62)は「新潟にも多くの外国人観光客が訪れるように、産業観光の取り組みに力を入れていく。藤次郎の包丁で、未来を切り開いていきたい」と誓つた。